

平成29年度 練馬区立仲町小学校 学校評価報告書

今年度の教育活動を振り返り、本校の課題がどの程度解決できたかを自己評価するため、保護者・児童・学校評議員・地域・教員にアンケートを実施しました。その結果と分析、保護者の意見を以下のようにまとめました。保護者の回答率は75%、教員の回答率は、100%です。

1. 自己評価

※昨年度のアンケート内容と同様の項目については、比較してあります。

◎各項目の数値は%です。表の中の数字は、AとBの合計の数値です。

○Aよくあてはまる Bあてはまる Cあまりあてはまらない Dほとんどあてはまらない Eわからない(保護者・地域・教職員)のうちA及びBの評価の割合

○Aよくあてはまる Bあてはまる Cあまりあてはまらない Dわからない(児童)のうちA及びBの評価の割合

| 四者による学校評価アンケート結果 | 保護者 | | | 低学年 | | | 高学年 | | | 学校評議員・地域 | | | 教職員 | | | ◇学校の自己評価 ◆学校評価委員会の意見 ☆学校の来年度の取組 | | |
|------------------|------|--|----|------|------|----|------|------|----|----------|------|-----|------|------|-----|---------------------------------------|--|---|
| | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | | | |
| | 606名 | 549名 | | 411名 | 407名 | | 395名 | 377名 | | 9名 | 8名 | | 29名 | 32名 | | | | |
| 学校全体について | 1 | 【学校の教育目標】 ○学校の教育目標や目指す学校像は、子供や地域の実態に合った適切な内容となっている(保護者・地域・教職員) | 92 | 90 | 2 | | | | | 0 | 100 | 100 | 0 | 100 | 97 | 3 | ◇今年度も肯定的な意見が高くなる結果となりました。教育目標や目指す学校像は適切な内容となっていると感じていただいています。 ☆今後も子供たちの健やかな成長のため、教職員が一つになり、教育活動に取り組んでまいります。 | |
| | 2 | 【学校生活の様子について】 ○子供たちの学校での様子は楽しそうである(保護者、地域、教職員) ○学校は楽しいですか(児童) | 96 | 96 | 0 | 93 | 93 | 0 | 91 | 94 | -3 | 86 | 100 | -14 | 100 | 100 | 0 | ◇肯定的な割合が高く、多くの子供たちが楽しく過ごすことができていると考えられます。 ☆学習面でも生活面でも充実した学校生活を送れるよう、今後も努めてまいります。 |
| | 3 | 【学校生活の様子について】 ○子供たちは仲良く、学校生活を送っている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、友達と仲よくしていますか(児童) | 96 | 94 | 2 | 96 | 96 | 0 | 98 | 97 | 1 | 86 | 100 | -14 | 97 | 93 | 4 | ◇友達とよいかかわりをもっている子供が多く、保護者、児童、地域、教職員ともに高い数値となっています。 ☆友達を大切にする、友達と学び合う、友達と力を合わせる等、かかわりを大切にした指導を続けてまいります。 |
| | 4 | 【教職員の対応について】 ○教職員は誠実に子供や保護者(地域の方)に接している(保護者、地域、教職員) ○先生はあなたのことを考えたり、話を聞いたりして接してくれますか(児童) | 98 | 92 | 6 | 93 | 94 | -1 | 94 | 97 | -3 | 100 | 100 | 0 | 93 | 100 | -7 | ◇肯定的な意見が高く、特に保護者の方には98%という高い評価をいただいています。 ◆肯定的な評価が高いことは、よい評価と受けとめてよい。 ☆数値に満足することなく、子供に寄り添う指導を続けてまいります。 |
| | 5 | 【学校生活の様子について】 ○子供たちは、進んであいさつをしたり、正しい言葉づかいをしたりしている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、進んであいさつをしたり、正しい言葉づかいをしたりしていますか(児童) | 62 | 56 | 6 | 90 | 88 | 2 | 89 | 89 | 0 | 100 | 71 | 29 | 41 | 48 | -7 | ◇子供と大人の感覚にずれがあり、子供たちは高い数値となっていますが、保護者、教職員が低い数値となっています。 ◆学校内で会う人には、進んであいさつするようになってほしい。 ☆コミュニケーション能力を伸ばしていくために、あいさつ運動週間だけでなく、日常でのあいさつやよいかかわり等を称賛していきます。 |
| | 6 | 【学校と保護者・地域の連携について】 ○保護者は全体的に学校に協力的である(保護者・地域・教職員) | 81 | 83 | -2 | | | | | | 0 | 86 | 86 | 0 | 90 | 93 | -3 | ◇PTA活動、ボランティア活動、学習への協力等、さまざまな場面で、協力をいただいています。活動を発信し、さらに周知していく必要があります。 ☆家庭や地域とさらに連携を深めていきます。学校だよりやホームページなどで情報を発信し、取り組みのよさを伝えていきます。 |
| | 7 | 【学校の教育環境について】 ○学校の教室や廊下、特別教室、校庭などの環境整備は行き届いている(保護者、地域、教職員) | 81 | 82 | -1 | | | | | | 0 | 57 | 100 | -43 | 48 | 72 | -24 | ◇保護者・地域・教職員共に低い割合を示しています。今後も安全安心な学校づくりを行います。 ◆先生方の労働環境改善をお願いしたい。 ☆校舎、体育館、校庭、プール等、こまめな点検を実施し、安全で安心した学習できる教育環境を構築していきます。 |
| 学習指導について | 8 | 【学習について】 ○学校は、子供の学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている(保護者、地域、教職員) ○学校の勉強は、よく分かりますか(児童) | 90 | 90 | 0 | 95 | 92 | 3 | 94 | 93 | 1 | 86 | 86 | 0 | 100 | 100 | 0 | ◇保護者、児童、地域、教職員共に高い評価となっています。さらに分かる授業を進めていきます。 ☆児童一人一人を見取り、教材研究を進め、授業改善に取り組んでいきます。 |
| | 9 | 【生活指導】 ○授業は、話の聞き方や発表の仕方等のルールが守られており、落ち着いた雰囲気の中で学習が進められている(保護者、地域、教職員) ○あなたは、学校のきまりを守って、落ち着いて勉強や生活をしていますか(児童) | 85 | 82 | 3 | 93 | 91 | 2 | 93 | 92 | 1 | 100 | 100 | 0 | 93 | 72 | 21 | ◇全体的に昨年度よりも肯定的な意見の数値が高くなっています。児童はきまりを守ったり、落ち着いた雰囲気の中で生活ができたりしていると感じています。 ☆全校の共通のきまりとして取り組んでいる「仲町スタンダード」の徹底を図り、学校全体で、過ごしやすい仲町小にしていきたいです。 |
| | 10 | 【少人数指導】 ○1年生の算数TT指導や2年生以上の算数少人数指導は学習の定着に効果をあげている(保護者、地域、教職員) ○算数の少人数の授業は、よくわかりますか。(児童) | 79 | 78 | 1 | 93 | 95 | -2 | 93 | 92 | 1 | 57 | 71 | -14 | 100 | 83 | 17 | ◇児童は少人数指導のよさを感じているようです。年々肯定的な意見の数値はよくなっていますが、地域の方々の数値が低くなっています。 ☆教師間の連携を密にし、授業改善を図っていきます。また、学校公開やホームページ等で少人数指導のよさを紹介する活動を進めていきます。 |

| 四者による学校評価アンケート結果 | | 保護者 | | | 低学年 | | | 高学年 | | | 学校評議員・地域 | | | 教職員 | | | ◇学校の自己評価 ◆学校評価委員会の意見 ☆学校の来年度の取組 | |
|------------------|----|--|------|----|------|------|----|------|------|----|----------|------|-----|------|------|-----|---|--|
| | | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | 29年度 | 28年度 | 差 | | |
| 学習指導について | 11 | 【朝学習】 仲町タイム(朝学習、朝読書)は効果をあげている(保護者、地域、教員) | 69 | 71 | -2 | | | | | | 57 | 57 | 0 | 72 | 73 | -1 | ◇よく分からないという回答が多く、仲町タイムの周知が不十分なのが原因と考えられます。 ☆基礎学習の指導の方法を工夫し、計画的な取り組みを実践し、効果を上げていきたいと考えます。また、ホームページ等で取り組んでいる内容を紹介していくように努めてまいります。 | |
| | 12 | 【道徳教育】 ○学校では、道徳の時間を含めた全教育活動とおして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている(保護者、地域、教職員) ○あなたは命や人の気持ちを大切にしていますか(児童) | 82 | 80 | 2 | 98 | 98 | 0 | 98 | 98 | 0 | 100 | 86 | 14 | 97 | 96 | 1 | ◇保護者、地域、教職員共に肯定的な意見の割合が高い値を示しています。道徳授業地区公開講座での授業や普段の取り組み等が評価を受けていると考えられます。 ◆これまでは学校に努力を求めることが多かったが、学校、家庭、地域が連携した道徳教育が必要である。 ☆この数値をできるだけ高くするために、道徳教育の指導方法を工夫し、よい授業を目指します。また、保護者・地域の皆様と教職員の連携協力を深め、実践できるように努めてまいります。 |
| | 13 | 【特別活動】 ○運動会や展覧会、宿泊を伴う行事などでは、友達と協力したり、一人一人の個性が発揮されたりするような場が設定されている(保護者、地域、教職員) | 93 | 92 | 1 | | | | | | 0 | 100 | 100 | 0 | 100 | 100 | 0 | ◇保護者、地域、教職員共に肯定的な意見の割合が高くなっています。今後とも友達と協力したり、一人一人の個性が発揮されたりする場面を数多く作っていく必要があります。 ☆さまざまな行事をバランスよく配置し、児童のよさが発揮される内容を工夫していきます。 |
| | 14 | 【特別活動】 ○学校は、学校行事やクラブ活動、児童会活動等の活性化に努めている(保護者、地域、教職員) ○運動会や展覧会などの行事やクラブ活動・児童会活動は楽しいですか(児童) | 91 | 89 | 2 | 95 | 95 | 0 | 94 | 94 | 0 | 86 | 100 | -14 | 100 | 100 | 0 | ◇保護者、児童、教職員共に肯定的な割合が高くなっています。地域の方から「よく分からない」という回答をいただきました。 ☆活動の様子をホームページや学校だよりなどで紹介し、地域の方にも分かるように示していきます。 |
| | 15 | 【学校公開】 授業参観や学校公開日、各種行事の実施日は、保護者や地域の方ができるだけ参加しやすい曜日に設定されている(保護者、地域、教職員) | 93 | 92 | 1 | | | | | | 0 | 100 | 100 | 0 | 100 | 76 | 24 | ◇保護者、地域、教職員共に肯定的な割合が高くなっています。今後とも参加しやすいようにしていくことが必要です。 ☆昨年度同様、今年度も学校公開以外に平日の授業参観を設定しました。来年度も同様に設定し、多くの方に参観していただくようにします。 |
| 学校生活全般 | 16 | 【危険予知、回避】 ○学校は、事件や事故を未然に防ぐために、具体的な取組(保護者や教職員の名札の着用、情報モラル講習会、引渡し訓練)や避難訓練の充実に努めている(保護者、地域、教職員) | 95 | 96 | -1 | | | | | 0 | 100 | 100 | 0 | 100 | 100 | 0 | ◇保護者、地域、教職員共に肯定的な評価の割合が高くなっています。今後とも、適切な行動選択ができる指導を進めていきます。 ☆全校的な指導体制を確立し、教職員間の連携を図ります。また、保護者や地域諸機関とも連携を図り、訓練の充実に努めます。 | |
| 発信、連携 | 17 | 【学校と保護者・地域の連携】 ○学校は家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる(保護者・地域・教職員) | 91 | 89 | 2 | | | | | 0 | 100 | 86 | 14 | 100 | 97 | 3 | ◇肯定的な評価の割合が高くなっています。今後も積極的な連携を進めていきます。 ☆地域の育成行事や町会の行事等へ参加することも連携を深めていくことにつながると思います。積極的に地域の行事に参加したいと考えています。 | |
| | 18 | 【学校と保護者・地域の連携】 ○学校は保護者や個人面談、学校便り、ホームページなどを通して、学校や子供たちの様子を分かりやすく伝えている(保護者・地域・教職員) | 92 | 93 | -1 | | | | | 0 | 100 | 100 | 0 | 96 | 93 | 3 | ◇保護者、地域共に肯定的な割合が高くなっています。さらなるホームページの充実や学校学年便りの充実を図ります。 ☆学校だよりや学年便りをより充実させると共にホームページ更新の頻度を上げ、学校の情報を伝えていきます。 | |
| 健康教育 | 19 | 【健康教育】 ○学校は、子供の体力向上や健康の増進に積極的に取り組んでいる(保護者、地域、教職員) ○学校では、たくさん運動したり、健康に気をつけたりして生活していますか(児童) | 90 | 85 | 5 | 95 | 94 | 1 | 91 | 90 | 1 | 100 | 100 | 0 | 100 | 97 | 3 | ◇保護者、児童、地域、教職員共に肯定的な評価が高くなっています。体育の授業はもちろん、ロング昼休みや長縄朝会、持久走等の取り組みが評価されていると考えています。 ☆今年度2月に、健康増進と体力の向上に向け、リーフレット作成し、1か月間、児童が保護者の皆様と健康について話し合う機会を設定しました。学校と家庭が連携して取り組んでいきます。 |
| 小中一貫教育 | 20 | 【小中一貫教育】 ○小・中学校間の円滑な接続を図るために小中一貫教育を推進し、有効な取り組みが行われている。(保護者、地域、教職員) | 65 | 55 | 10 | | | | | 0 | 100 | 100 | 0 | 86 | 90 | -4 | ◇昨年度に比べ、保護者の方の肯定的な割合が10ポイント高くなっています。開進第四小学校、開進第四中学校との連携が児童を通して少しずつ理解されていたためと考えられます。しかし3分の1程の方には分からなかったり、十分ではなかったりとの評価になっています。 ☆開進第四中学校に出向き、連携ルームを活用しながら、中学校とのかかわりを深めていきます。また、仲町小に中学生を招き、リトルティーチャーとして、教えてもらう活動等も進めていきます。その活動をホームページや学校学年だより等を通して、多くの方に紹介していきます。 | |